

平成 29 (2017) 年度 東北大学法科大学院入学試験 一般選抜 (後期)
試験科目：民法 (民法)

【第 1 問】 (解答は 5 行程度で行いなさい。)

権利外観法理を体現しているとされる民法上の規定を 1 つ挙げ、同法理の内容に即して当該規定を説明しなさい。

【第 2 問】 (解答は 15 行程度で行いなさい。)

A は他人 B が所有する未登記の甲建物を C に対して売却した。その後、事情を知った B は、C に対して、当該売買を認めない旨の意思表示をした。この場合の AC 間の法律関係について、①A が、B から甲の売却についての代理権を与えられていないにもかかわらず、B の代理人であると称して、C に対して甲を売却した場合と、②A が、自らが甲の所有者であると称して、C に対して甲を売却した場合とに分けて検討しなさい (解答に当たっては、①②の記号を用いて構わない。)

【第 3 問】 (解答は 10 行程度で行いなさい。)

A は、B に対して負担する金銭債務を担保するために、自己の所有する甲土地に B のために抵当権を設定し、登記を経由した。その後、A は C に対して負担する金銭債務を担保するために、甲を C に対して譲渡し、A から C へ所有権移転登記が経由された。A から C への所有権移転登記の後に、甲の抵当権の被担保債権である AB 間の金銭債権が、時効により消滅した。この場合において、C は、B に対して抵当権登記の抹消登記手続きを請求したときに、AB 間の債権の時効消滅を主張することができるか。AC 間でなされた甲の譲渡の法的性質に留意しつつ、論じなさい。

【第 4 問】 (解答は 5 行程度で行いなさい。)

金銭債務の債務不履行の規律は、他の種類の債務のそれとの比較でどのような特徴があるか、1 つ挙げ、理由も含めて説明しなさい。

【第 5 問】 (解答は 5 行程度で行いなさい。)

特別養子縁組は、その要件及び効果において、普通養子縁組と違いがある。そのような違いを 1 つ挙げ、なぜそのような違いがあるかについて説明しなさい。